

令和8年度光市当初予算（案）の概要について （農林水産関連抜粋）

★：新規事業

☆：見直し又は充実した事業

5 元気がつながる にぎわいを生み出す地域産業活性化プロジェクト

新産業団地整備事業

雇用の創出、産業競争力の強化、地域経済の活性化等に資する企業誘致のため、山口県と共同で新産業団地の整備に取り組んでいます。

8年度は、引き続き用地交渉に取り組み、事業の推進を図ります。

事業費		24,080 千円
財源	国県支出金	
	市債	
	その他	
	一般財源	24,080

★エネルギー価格高騰対応中小企業者等省エネ対策支援事業

国の交付金を活用し、エネルギー価格高騰等の影響を受ける事業者に対する支援を行います。

市内事業者が省エネ性能の高いLED照明や空調機器等を導入するための経費を助成し、コスト削減や脱炭素化を後押しします。

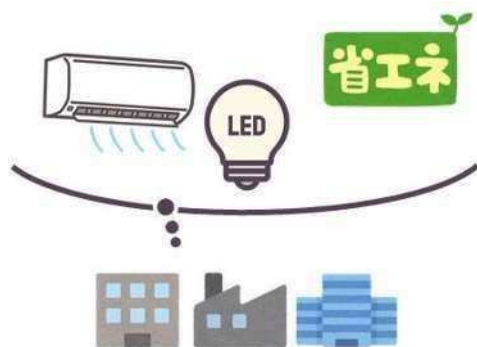
事業費		55,894 千円
財源	国県支出金	55,894
	市債	
	その他	
	一般財源	

★スマート農業機械購入支援事業

農業機械購入に対する農業従事者への助成など、地域農業の振興を図るための各種支援を展開しています。

8年度は、課題となっている人手不足の解消や労働負担の軽減に向けた支援として、農作業の効率化・省力化につながるスマート農業機械の購入に対する助成制度を創設します。

事業費		2,000 千円
財源	国県支出金	
	市債	
	その他	
	一般財源	2,000



エネルギー価格高騰対応中小企業者等
省エネ対策支援事業



スマート農業機械購入支援事業

SDGsチャレンジ「光ひまわりプロジェクト」事業



目的

耕作放棄地の解消とSDGsへの貢献として、R7事業検証を踏まえ、ひまわりを「光をイメージする花」としての定着とともに民間事業者や他事業とも連携を図りながら、6次産業化による商品開発・販売促進、ひまわりの種が採取できれば翌年度に活用するなど、持続可能な循環型の事業サイクルの確立を目指す。

効果

- ☀️ 耕作放棄地の活用と再生
- ☀️ 農地景観の維持、連作障害の防止
- ☀️ SDGsへの貢献
- ☀️ ひまわり定着によるイメージ戦略
- ☀️ 6次産業化を通じた商品の開発・販売
- ☀️ ひまわりがもたらす養蜂振興
- ☀️ 他事業との連携による波及効果

事業イメージ

～ひまわりの定着に向けた5つの戦略～

【戦略① ひろげる】	【戦略② つなげる】	【戦略③ たのしむ】	【戦略④ たかめる】	【戦略⑤ つかう】
趣旨に賛同する一般参加者(おひろめ隊員)や民間企業とともにひまわりを咲かせる取組を実施	地域にひろがるひまわり畑を周遊フォトラリー等の仕掛けでつなぎ、本市の魅力を市内外に発信	ひまわり見学会やフォトコンテストなど、多くの方が「ひかりの夏を楽しむ」様々な企画を展開	ひまわりを緑肥として活用した新たな農作物の栽培促進や補助・制度活用による販路拡大を支援	本プロジェクトにより採取できたひまわりの種は翌年度の事業展開に活用

0

SDGsチャレンジ「光ひまわりプロジェクト」事業

R7実績

戦略	取組内容	効果	R7実績見込
民間企業との連携 【戦略①】ひろげる	本プロジェクトへの参加を民間企業等にも呼びかけ、事業の周知・定着への取組を促進	・ひまわりの定着促進 ・企業イメージの向上 ・官民連携による取組の周知強化	(株)カンロによる事業の協賛 ・光ひまわりおひろめ隊員に任命 ・ひまわり見学会用の飴の提供 R7おひろめ隊員 市民団体等 15 小学校 7 企業 1
公共交通との連携 【戦略②】つなげる	周遊フォトラリー実施の際は、公共交通政策課と連携し市内バスの利用促進を検討	・公共交通の利用促進 ・交通手段を持たない参加希望者への対応	公共交通政策課対応(以下) ・フォトラリー時のパーパークラフト配布 ・ホームページにてほ場の近隣バス停の周知
養蜂振興 【戦略④】たかめる	ひまわり畑が蜜源となることに着目し、市内養蜂農家へプロジェクト参加を呼びかけ	・養蜂農家への支援 ・地産地消の推進 ・高付加価値化の促進	・市内の一部養蜂農家へ声掛けをし、4名の養蜂農家に光ひまわりおひろめ隊として協力いただいた。

SDGsチャレンジ「光ひまわりプロジェクト」事業

R8取組

- ◆おひろめ隊員の募集・任命
- ◆養蜂農家との連携
- ◆周遊フォトラリー、フォトコンテスト
- ◆民間企業等との連携
- ◆ひまわり見学会
- ◆公共交通との連携



予算

令和8年度予算要求額 **180,000円**

2

農林水産物高付加価値化促進事業

目的

【6次産業化の促進と商工業との連携】

市内農林水産物の活性化及び地産地消を促進するため、地元産農林水産物のブランド化及び加工・商品化等の高付加価値化に向けた取組を支援し、農林漁業者の所得向上、光市の特産品開発を促進する。

概要

補助メニュー

概要

補助率



①農林水産物ブランド化支援事業

- 加工していない地元産農林水産物を新たにブランド化するための取組に対し、経費の一部を補助

1/3
(上限20万円)
市内業者との
連携は2/3



②農林水・商工連携支援事業

- 地元産農林水産物を使った加工委託等に対し、試作品づくりに必要な経費の一部を補助

1/3
(上限10万円)
市内業者との
連携は2/3



③機械・設備導入支援事業

- 地元産農林水産物の加工による新たな商品作成に向けた機械や施設の新規整備に係る経費の一部を補助

1/3
(上限10万円)



④農林水産物販売促進支援事業

- 地元産農林水産物の販売促進に向けたイベントの会場使用やPRチラシの印刷・配布、出店等に係る経費の一部を補助

1/3
(上限10万円)

効果

- ◆地産地消の促進
- ◆地元農林水産物のブランド化の促進
- ◆6次産業化の促進と商工業との連携

予算

令和8年度予算要求額 **800,000円**

3

SDGsチャレンジ「光の海の体験プロジェクト」事業



《目的と期待される効果》

光の海で行われる「地引網」の体験機会を創出し、その体験を通して海や魚への関心を高める。

1. 光の海の有効活用とPR
2. 体験型プログラムの開発による生産者と消費者の交流促進
3. 観光プログラム化による周辺観光施設との連携
4. 獲れた魚や海中のゴミなどを知ることによる光の海に対する愛着と守る意識の醸成

《令和7年度実績見込》

実施主体：山口県漁業協同組合光支店

◎小型化した地引網の作成

大人20人(子ども40人)程度で引くことが可能なサイズ(幅75m程度)を作成。

◎地引網体験

日程 令和7年11月1日土曜日

場所 室積海岸(室積キャンプ場前)

参加者 小・中学生80人

事業費 約54万円

備考 併せて環境学習(海岸清掃、家庭で出来る地球温暖化対策)を実施。



《令和8年度計画》

実施主体：山口県漁業協同組合光支店

◎地引網体験

日程 令和8年秋頃

場所 室積海岸または虹ヶ浜海岸

参加者 小・中学生100人

事業費 55万円

地引網を張る漁船



地引網を引く



地引網で獲れた魚(メジ、ヤズ、チヌ、イカなど約50匹)



環境学習(家庭でできる地球温暖化対策)



款別事業概要一覧

★：新規事業 ☆：見直し又は充実した事業

(単位：千円)

件名	内容	予算額
(農林水産業費関係)		
★ 地域おこし協力隊(農業振興分野)の活用	農業振興に関する企画立案に向けて、多様な経験を有する地域おこし協力隊を活用	4,538
農業振興地域整備計画の見直し	農業振興地域整備計画の見直しに向け、附図等を作成	1,205
★ スマート農業機械購入支援事業	スマート農業機械の購入を支援	2,000
「光の恵み」ブランド化促進事業	地元産農林水産物のブランド化及び加工・商品化・販売促進に向けた支援	800
SDGs チャレンジ 「光ひまわりプロジェクト」	ひまわり(景観作物)を活用した耕作放棄地の解消やSDGsの目標達成等につなげる取組	180
農業水路等長寿命化・防災減災事業 ため池廃止事業	防災重点農業用ため池に係る防災工事等を集中的かつ計画的に推進	(予算額) 15,800
農村整備事業(光地区)	周南広域農道及び大和農農道路の持続的な機能確保を図るための事業計画を策定	6,000
★ 周防多目的集会所の用途廃止	周防多目的集会所の用途廃止及び売却に向けて、測量登記及び不動産鑑定を実施	1,350
★ 市民の森看板等整備事業	市民の森に設置している看板等の撤去・更新	1,000
☆ 森林チッププロジェクト	市内で生じる伐採木などから作成したウッドチップの利活用への促進に向けた取組の実施	100
森林環境譲与税関連事業 森林整備促進事業	森林整備促進のため、施業補助や森林所有者意向調査を実施	(予算額) 7,300
★ 松林保全緊急対策事業	松の倒木等による事故を未然に防止するため、老木や危険木の伐採等を実施	30,000
普及啓発事業	森林の公益的機能や機能保全の普及啓発のため、森林体験学習等を実施	377
光の海の体験プロジェクト 地引網体験事業	光の海の恵みを体験するため、地引網を実施	(予算額) 500
★ 光の海中魅力発見発信事業	水中ドローンを導入し、地引網体験やフィッシングパーク光周辺の漁礁等を撮影した海中映像をSNS等で発信するとともに、各種施設の効果的な保全にも活用	1,200
★ 光の海の環境学習事業(再掲)	小中学生を対象に、地引網体験時に光の「海」を学ぶ環境学習を実施	15
光熊毛地区水産物供給基盤機能保全 事業負担金	光熊毛地区栽培漁業センター(上関本場)の長寿命化対策工事	1,360
増養殖補助事業	漁業協同組合が実施する増養殖事業費を補助	1,000
光漁港海岸保全施設整備事業	室積松原海岸の高潮対策を推進するための高潮堤防整備及び養浜工を実施	187,000
フィッシングパーク光棧橋改修事業	補修計画に基づく棧橋の長寿命化工事	12,500
有害鳥獣捕獲対策事業	鳥獣捕獲体制強化のため、狩猟免許を有する鳥獣被害対策専門の会計年度任用職員を任用	3,878
☆ 鳥獣被害対策実施隊員確保戦略		(予算額) 3,592
★ 認知度向上・体験機会創出 免許取得促進	山口県、山口県猟友会、光地区猟友会と共同した取組を検討 新規狩猟免許試験受験手数料の1/2を助成	— 13
★ 猟友会入会促進 実施隊入隊促進	光地区猟友会に新規加入かつ実施隊で活動する者に奨励金を交付 公務災害補償、狩猟税免除等の優遇措置に加え、捕獲奨励金を支給	200 3,379
★ 緊急銃猟等対応事業	危険鳥獣が人の生活圏に出没した場合に、地域住民の安全確保の下で可能となる銃猟の体制と機材等を整備	394
☆ 有害鳥獣捕獲対策協議会交付金	箱わなの更新や通信機能付き赤外線カメラ等の捕獲資機材の整備・運用	1,108